

魚沼市地域公共交通協議会

平成21年3月17日設置



概要

魚沼市は平成16年11月1日に北魚沼郡6か町村が合併して誕生しました。新潟県の南東部に位置し、福島県と群馬県の山岳地帯が連なる県境に接している中山間地帯です。総面積946.93km³のうち山林、原野が75.3%を占め、居住地は信濃川支流の魚野川沿いを中心に、さらにその支流に沿って小集落が枝状に点在するといった山間地特有の形状となっています。人口は43,555人(H17国勢調査)で高齢化率は27.3%ですが、周辺部では30%を越えている地域が多く、今後住民の移動手段を確保するため新たな交通体制の整備が強く望まれています。

○地域公共交通の現況

- ・JR上越線(駅:小出、越後堀之内、北堀之内駅)
- ・JR只見線(駅:小出駅から大白川駅まで9駅)
- ・南越後観光バス(株)(路線数:13路線28系統)
- ・循環バス(運行地域:堀之内、小出、湯之谷地域)
- ・福祉バス(運行地域:小出、広神、守門、入広瀬地域)
- ・患者バス(運行地域:守門、入広瀬地域)
- ・乗合タクシー(運行地域:堀之内地域)

○地域公共交通の課題

- ・各種バスが併存しており非効率な運行
- ・市内循環バス利用者が少ない
- ・交通空白地、不便地が存在する

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・交通事業者、商業者等調査
- ・利用者ニーズ把握調査
- ・交通体系検討調査
- ・その他

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・乗合バス路線の再編検討
- ・コミュニティバス・乗合タクシーの導入検討
- ・デマンド型交通の導入検討

